

ISO/IEC 17025 校正の認定範囲拡大について*喜多英雄

放射照度計：高照度キセノン 180W/m² (162W/m²) と、白金測温抵抗体：空気飽和器自動給水用について、ISO/IEC 17025 校正証明書が発行可能になりました。

本誌 240 号、247 号でご紹介の通り、当社は ANAB^{※1}により、ISO/IEC 17025 に適合した校正機関として認定を受けていますが、この度認定校正範囲を拡大いたしました。

2019 年 1 月 2 日付で放射照度計については校正可能な放射照度値が従来よりも広範囲に、また白金測温抵抗体については空気飽和器自動給水対応のフローリースイッチ付も校正が可能となりました。

(1) 校正範囲と校正対象品について

表 1 に現在当社で ISO/IEC 17025 に適合した校正証明書を発行できる校正対象品と校正範囲を示します。変更点は次の 2 点です。

①放射照度計の校正範囲の拡大

従来、ISO/IEC 17025 に適合した校正の認定を受けていた水冷キセノンランプ用放射照度計の校正範囲は、60 W/m²又は 50 W/m²(300 nm～400 nm)であり、フィルタ条件毎に各 1 ポイントでした。この度、高照度キセノン試験で用いられる条件、180 W/m²(紫外拡張フィルタ、デライトフィルタの場合)又は 162 W/m²(窓ガラスフィルタの場合)までの校正について追加の申請を行い、認定されました。

②空気飽和器自動給水対応のフローリースイッチ付白金測温抵抗体の追加

従来、白金測温抵抗体では腐食促進試験機の空気飽和器用のフローリースイッチ(浮き子が一つのもの)付が校正対象品としてありましたが、自動給水対応のもの(浮き子が3つのも)は ISO/IEC 17025 の校正対象品に入っておりませんでした。お客様の要求として空気飽和器の自動給水の仕様が増えており、今回追加の申請を行い認定されました。

現在、あらゆる分野で測定サービスの信頼性や国家標準へのトレーサビリティの確保が求められており、当社にも ISO/IEC 17025 対応の校正証明書のご依頼を多く頂くようになりました。現在、認定範囲外のものについても校正手順の見直しや不確かさの算出に努めています。今後とも当社へ校正をご依頼下さいます様、お願い申し上げます。

^{※1}ANSI National Accreditation Board 米国規格協会による認定機関



2019 年 1 月 2 日発行の ANAB による認定証

表 1 ISO/IEC 17025 に適合した校正証明書を発行できる校正対象品と校正範囲

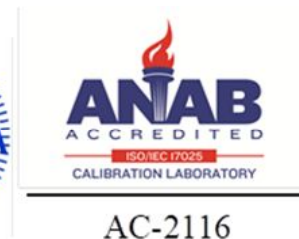
校正品目	校正範囲		従来
水冷キセノンランプ用放射照度計 ^{※2}	キセノンランプフィルタ条件(紫外拡張フィルタ)	40~180 W/m ² (300 nm~400 nm)	60 W/m ² のみ
	キセノンランプフィルタ条件(デライトフィルタ)	40~180 W/m ² (300 nm~400 nm)	60 W/m ² のみ
	キセノンランプフィルタ条件(窓ガラスフィルタ)	40~162 W/m ² (300 nm~400 nm)	50 W/m ² のみ
分光放射照度標準電球	500W タングステンランプ	分光放射照度 250 nm ~ 850 nm	同左
水冷キセノンランプ	キセノンランプフィルタ条件 (紫外拡張フィルタ)	分光放射照度 300 nm ~ 850 nm	同左
白金測温抵抗体 ^{※2}	0~70℃ (φ6×150mm:ネジ式、空気飽和器用フローリースイッチ付及び 空気飽和器自動給水対応フローリースイッチ付)		・φ6×150mm:ネジ式 ・空気飽和器用フローリースイッチ付
圧力計 ^{※2}	φ100mm(圧力計の直径) フルスケール 0.2 MPa	0.05 MPa ~ 0.18 MPa	同左
	φ60mm (圧力計の直径) フルスケール 0.3 MPa	0.03 MPa ~ 0.25 MPa	
	φ100mm(圧力計の直径) フルスケール 0.4 MPa	0.04 MPa ~ 0.35 MPa	
	φ60mm (圧力計の直径) フルスケール 0.4 MPa	0.1 MPa ~ 0.36 MPa	
	φ100mm(圧力計の直径) フルスケール 1.0 MPa	0.1 MPa ~ 0.8 MPa	

^{※2}放射照度計、白金測温抵抗体、圧力計は上記の範囲内で任意のポイントで校正が可能です。

(2) ISO/IEC 17025 校正の必要性

ISO/IEC 17025 (JIS Q 17025 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項)は、マネジメントシステムに関する要求事項と試験所・校正機関の技術的能力に関する要求事項で構成された規格です。現在、IATF16949(自動車業界向けの品質マネジメントシステム)に代表されるように、様々な規格で計測器の校正について ISO/IEC 17025 への準拠が要求されるようになってきております。権威ある第三者認定機関が審査を行い、ISO/IEC 17025 規格の要求を満足していると、認定を受けた校正機関のみ校正証明書に認定シンボルを付加することが出来ます(右図参照)。

校正証明書を発行することができます。MRAに署名している国の間では認定プログラムが同等であると相互承認されている為、ILAC・MRA マークが付く校正証明書は国際的に通用する信頼性をもつこととなります。ISO/IEC 17025 校正の要求がある各国との輸出入時の再計量の省略が可能となります。



ILAC・MRA マークと ANAB 認証シンボル

(3) 認定機関 ANAB について

ANAB は ANSI(American National Standards Institute) が運営している認定機関であり、ISO/IEC 17025 に適合した校正機関の認定を行っています。ANAB は国際試験所認定協力機構(ILAC)と国際相互承認協定(MRA)を締結している為、当社が ANAB より認定を受けた校正品目と範囲について、ANAB シンボルと ILAC・MRA マーク付きの

*校正部 部長